



学校の新型コロナウイルス感染症対策を強化

町内の小・中学校に非接触型体温計を導入

非接触型体温計を6月30日、町の小・中学校の全ての学級に導入しました。対象となるのは174学級。朝の体温測定を忘れて、学校生活中に体調が優れなかったりする場合に各学級で迅速に体温を測定し、早めの帰宅や病院受診を促すなど、感染症予防の強化を図るものです。

今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症予防を行い、児童生徒が安心して学べる安全な学習環境の整備を行っていきます。



朝の体温測定

長年の功績をたたえる

退任人権擁護委員に法務大臣感謝状贈呈

法務大臣感謝状贈呈式が6月18日、役場で行われました。人権擁護委員を退任した上村隆一さん(馬場楠)(在任期間6期19年8か月)に対し、長年の功績をたたえて感謝状が贈られました。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動をしたりするさまざまな分野の民間の人々です。菊陽町では8人の委員が法務大臣から委嘱されており、積極的な人権擁護活動を行っています。



感謝状を贈呈された上村隆一さん(中央左)

大きなひょうたんになあ〜れ!

地域学校協働活動としてひょうたんの苗植えを実施

ひょうたんの苗植えが5月29日、菊陽西小学校4年生の理科の授業で行われました。苗は、地域の人に分けていただいた種を児童自らが植え、この日に備え、自宅で大切に育ててきました。ひょうたん棚は、園田秀明さん(三里木北)が、棚の中に児童が入れるように設計し、竹の伐採や棚作りを地域のボランティア8人で行いました。児童の一人は「立派なひょうたんの家が完成して、とてもうれしいです。大切に育てます。」と話しました。



ひょうたんの棚作りをするボランティア

新しい巡回車両がやって来た

東京エレクトロン九州株式会社から寄付

町社会福祉協議会へ寄付が5月29日、東京エレクトロン九州株式会社からありました。

同社は社員の皆さんからの募金に、会社からの寄付金を合わせたマッチングギフトを平成21年度から続けています。

社会福祉協議会は、この寄付金で、高齢者の生きがいづくりや地域の交流を促進するため、ふれあいサロンの巡回車両や、新型コロナウイルス対策のために空気清浄機などの備品を購入しました。



後藤三雄会長とふれあいサロンの巡回車両

園児の願いごとが駅を彩る

原水駅に園児の七夕飾り

みどり園の園児たち22人が作成した七夕飾りが7月2日〜7日まで、原水駅の待合室に飾られました。これは、地域交流として毎年行っているものです。

代表で宇都宮ほのかさん(入道水)と益田弦奈さん(鉄砲小路)が「飾ってください」と熊本駅副駅長の黒岩信宏さんに手渡しました。九州旅客鉄道株式会社からは、JR九州トレインクリアファイル、列車シールが園児に渡され、園児たちは大きな声で「ありがとうございます」と笑顔を見せました。



七夕飾りは原水駅の待合室に飾られました

非接触型検温器をコロナ対策に役立てて

菊陽建設業協会と株式会社アスク工業から寄贈

非接触型検温器の寄贈式が6月26日、役場で行われました。菊陽建設業協会(甲斐浩二会長)と株式会社アスク工業(上村信敏社長)が新型コロナウイルス感染症対策用として非接触型検温器をそれぞれ50本、町へ寄贈。甲斐会長は「新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、今後も感染拡大に油断ができない状況です。非接触型検温器は、町民の皆様の日常生活と感染拡大防止対策のため役立てていただきたい。」と話しました。



左から2人目 上村社長、3人目 後藤町長、4人目 甲斐会長

未来を担う地域のリーダーとして

町ジュニアリーダー開講式

町ジュニアリーダーの開講式が6月6日、中央公民館で行われました。

今年度は町の小中学生10人が野外活動、ボランティア活動などの体験を通して、リーダーに必要なスキルを身に付けます。今年度の開講式では、ジュニアリーダーについて学んだ後、体と気持ちをほぐすレクリエーションの体験を行いました。

参加者の一人は「レクリエーションで、緊張がほぐれて良かったです。」と笑顔で話しました。



「体ジャンケン」を体験するジュニアリーダーたち

地域の子どもを地域で守る

地域学校協働活動

武蔵ヶ丘北小学校1年生の下校見守りが、学校が再開した6月1日から2週間、地域のボランティアによって行われました。参加者は、校区の民生委員児童委員や南八久保防犯パトロール隊、地域住民など13人。児童はボランティアと一緒に自分の目で安全を確認しながら下校しました。

児童の一人は「交通事故にあわなくて、安心して帰ることができました。一緒に帰ってくださって、うれしかったです。」と話しました。



ボランティアに見守られながら下校する1年生

令和2年度採用試験(令和3年度採用分)

菊陽町職員採用試験

職種	区分	採用予定数	受験資格
行政	大学卒業程度	4人程度	昭和63年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人で、大卒または卒業見込みの人
一般事務	高校卒業程度	2人程度	平成11年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人で、高卒、短大卒または卒業見込みの人
土木	高校卒業程度	1人程度	昭和63年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人
調理師	資格免許職	2人程度	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 栄養士免許を取得している人 イ 調理師免許を取得している人

- 試験日 1次試験 10月18日(日)
- 試験会場 県立翔陽高等学校(大津町)
- 受付期間 8月24日(月)～9月11日(金)(土)(日)(祝を除く)
午前8時30分～午後5時15分
- 受験申込用紙などの請求
受験申込用紙・試験要領は、総務課と西部支所に用意しています。郵便で請求する場合は、封筒の表に「菊陽町職員(試験職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、140円切手

を貼った宛先明記の返信用封筒(A4サイズが入るもの)を同封し、総務課へ請求してください。
試験に関する詳しい内容は、試験要領や町ホームページをご覧ください。

- 申し込み・問い合わせ先
〒869-1192(住所不要)
菊陽町役場 総務課 人事秘書係
☎(232)2111



試験要領などは
こちらから
(町ホームページ)

菊池広域連合消防本部職員を募集します

職種	区分	採用予定数	受験資格
消防	高校卒業程度	8人程度	平成8年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 ※ただし、救急救命士法(平成3年法律)により救急救命士の免許を取得している人にとっては、平成5年4月2日以降に生まれた人

- 試験日 1次試験 10月18日(日)
2次試験 11月中(予定)
- 試験会場 県立翔陽高等学校(大津町)
- 受付期間 8月24日(月)～9月11日(金)(土)(日)(祝を除く)
午前8時30分～午後5時15分
- 勤務先・勤務内容 菊池広域連合消防本部に勤務し、消防業務に従事する
- 申請方法 申込用紙は、菊池広域連合消防本部や、各消防

署に用意しています。
また、ホームページからも取得可能です。
詳細は、菊池広域連合掲示板か、ホームページをご覧ください。(URL: <http://www.kikuchi-kr.jp/>)

- 申し込み・問い合わせ
菊池広域連合消防本部 総務課
〒869-1102 菊陽町大字原水7-1
☎(232)9340



詳しくはこちらから

大津菊陽水道企業団職員を募集します

職種	区分	採用予定数	受験資格
一般事務	高校卒業程度	1人程度	平成3年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた人

- 試験日 第1次試験 10月18日(日)
- 試験会場 県立翔陽高等学校(大津町)
- 受付期間 8月24日(月)～9月11日(金)(土)(日)(祝を除く)
午前8時30分～午後5時15分
- 申込用紙の請求
申込用紙は、大津菊陽水道企業団窓口に用意しています。
また、ホームページからも取得可能です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
お問い合わせください。

- 申し込み・問い合わせ
〒869-1221 大津町陣内1938-1
大津菊陽水道企業団 総務課
☎(293)7802



大津菊陽水道企業
団ホームページは
こちらから